



2012信越大会(144MHz)での 私の判断と行動

2012年5月27日(日)
於 新潟県長岡市

安島 巧



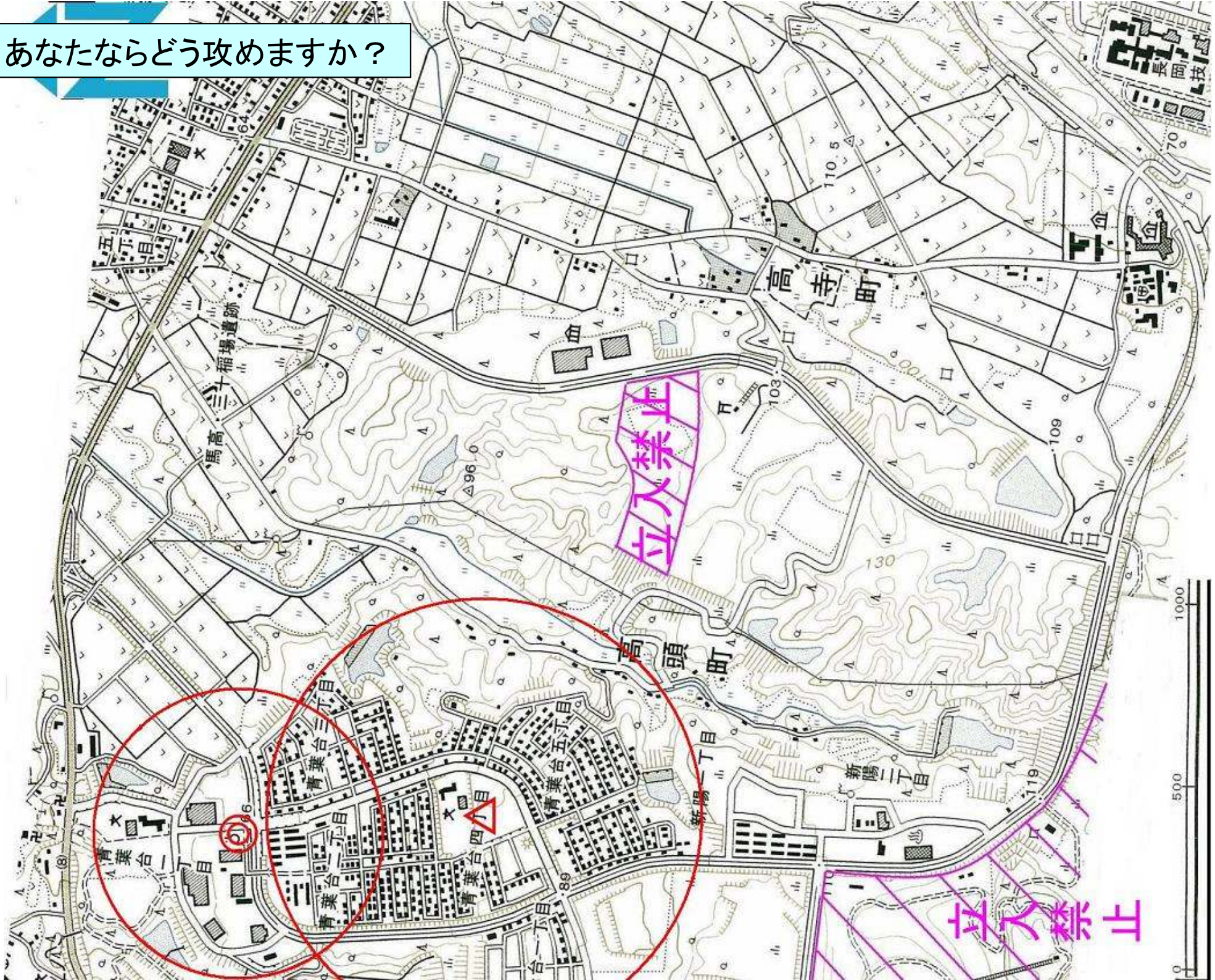
初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

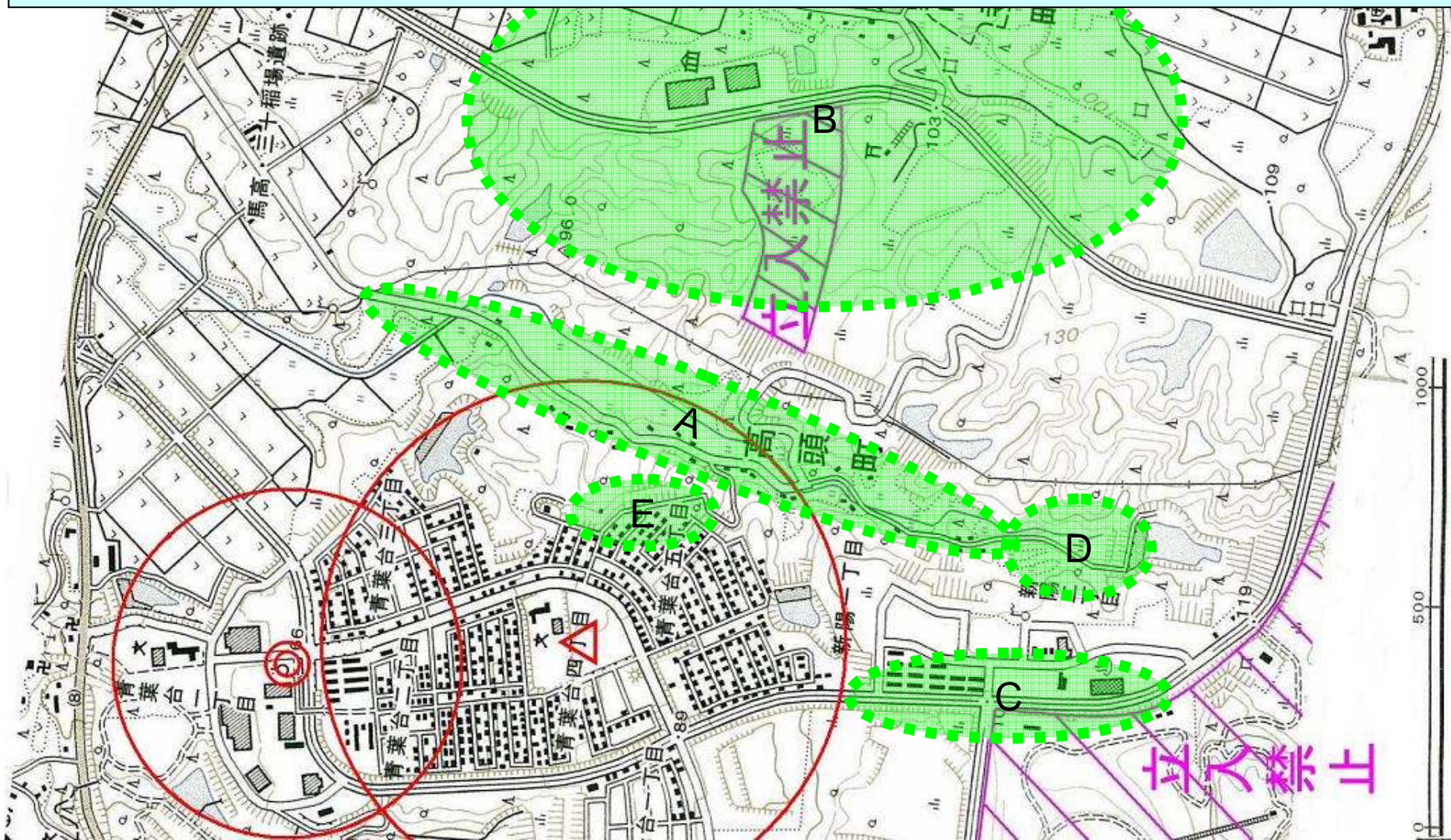
ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

あなたならどう攻めますか？



①スタート前の地図読み

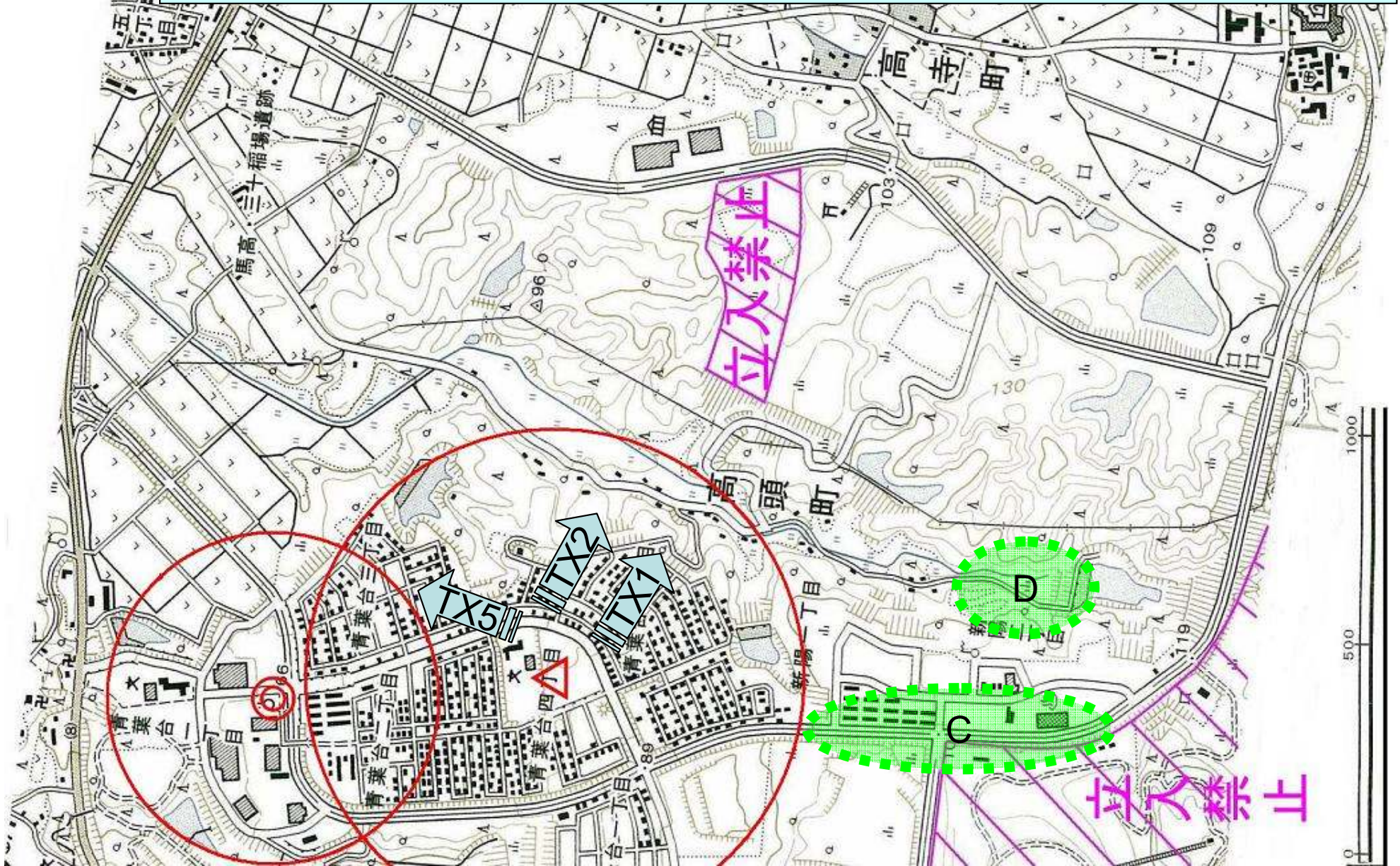
高台の市街地スタート。ゴールは北側の低地にあるので左回りだ。Aエリアは低地だが、そのままトレイン中央部のBエリアに向かいたい。2mなのでなるべく方位差が出る中央部に行きたいのだ。しかし問題はCエリアとDエリア。高台にいるうちにこれらのエリアの有無を確かめないと取り返しのつかないことになる。住宅地での方探結果は信頼性が低いので、出来ればEエリアで行いたい。





②探索開始地点

TX5はゴール方向。TX1,2はどうやらCDエリアではない。そこで、当初の方探ポイントであるEエリアへ(住宅地が切れた見晴らしの良い場所)と進む



③Eエリア

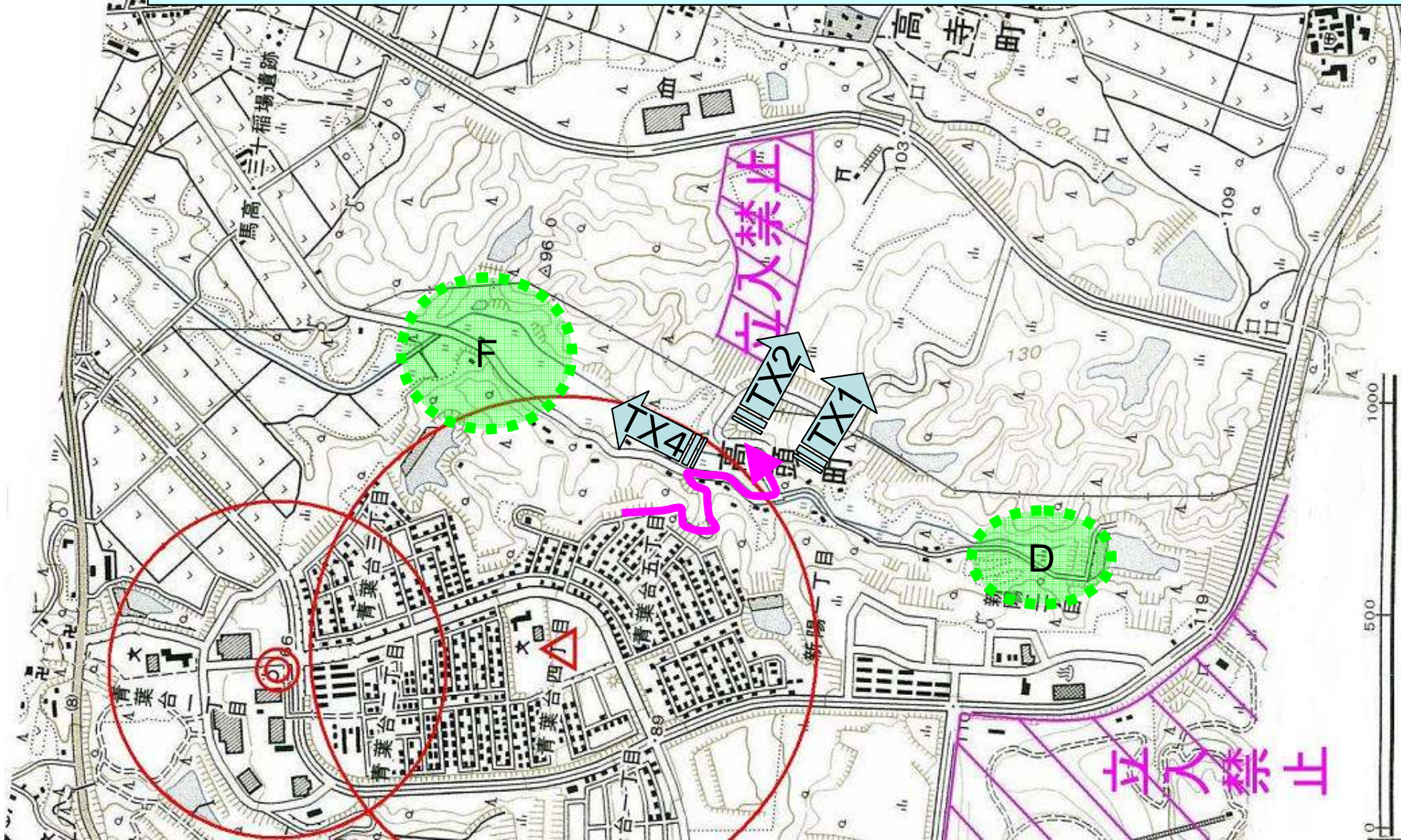
ここは高台の端でトレイン全体を見渡せる絶好の方探ポイントだ。TX2,3はトレイン南部、TX4は比較的強いのでFエリアと推定。





④坂を上る

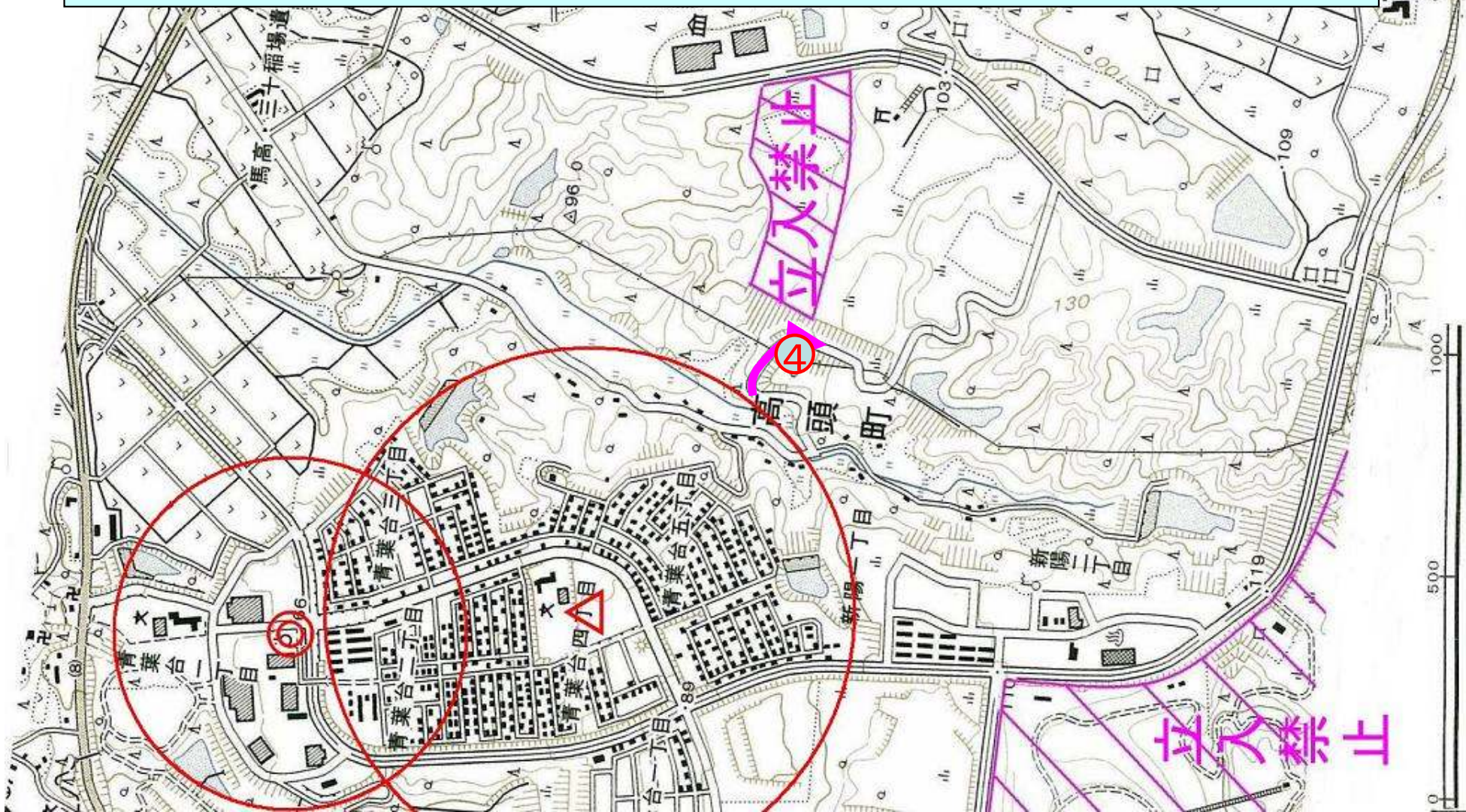
坂を下る。どうやらDエリアにはなさそうだ。ほっとする。坂を上る。TX4が強烈に入る。Fエリアと確信。TX1,2を道を進んでいった方向だ。





⑤TX4

坂を上っていくとわき道を発見。自分だったらここに置きたくなるなと覗くとフラッグらしきものが見える。えっTX1がこんな近くに。半信半疑で近づくと確かにフラッグだ。それもNo.4と書いてある。あれ一付け間違いだと思い、Control StationをみるとTX4と書いてある。ええこれは想定外。TX4ゲット。





⑥高台

九十九折を経て高台にでる。
2箇所の方探結果からTX2は
今度こそ神社と確信。ここは
見晴らしがよくダイレクトに神
社の森が見えるので方探精
度抜群だ。

TX1は前方右方向。

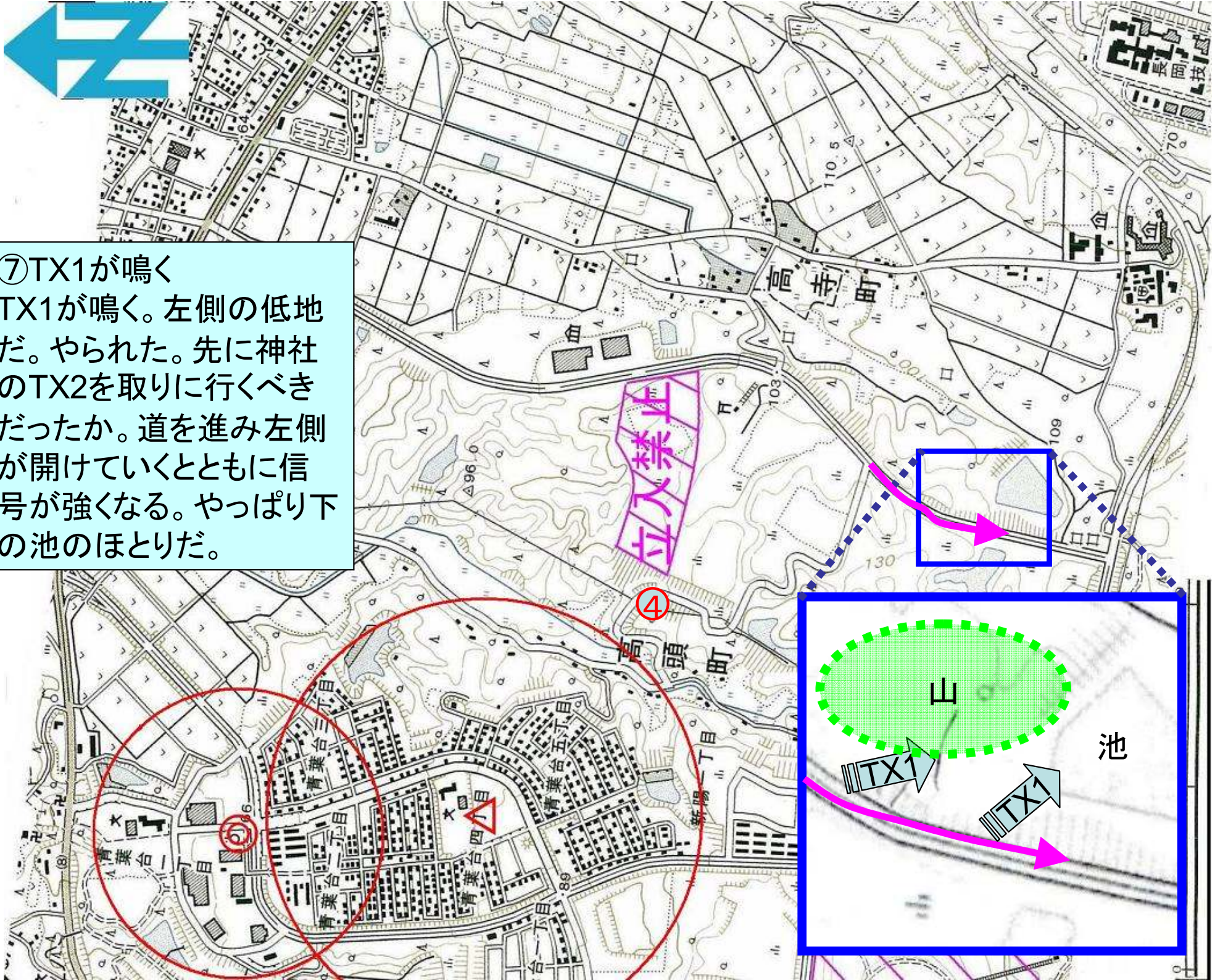
TX3はTX2の先のようなので、
TX1を目指すことにする。





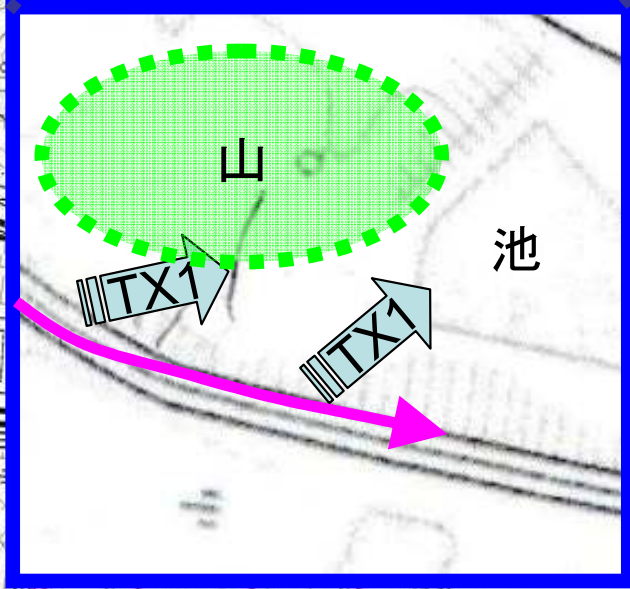
⑦TX1が鳴く

TX1が鳴く。左側の低地だ。やられた。先に神社のTX2を取りに行くべきだったか。道を進み左側が開けていくとともに信号が強くなる。やっぱり下の池のほとりだ。



立入禁止

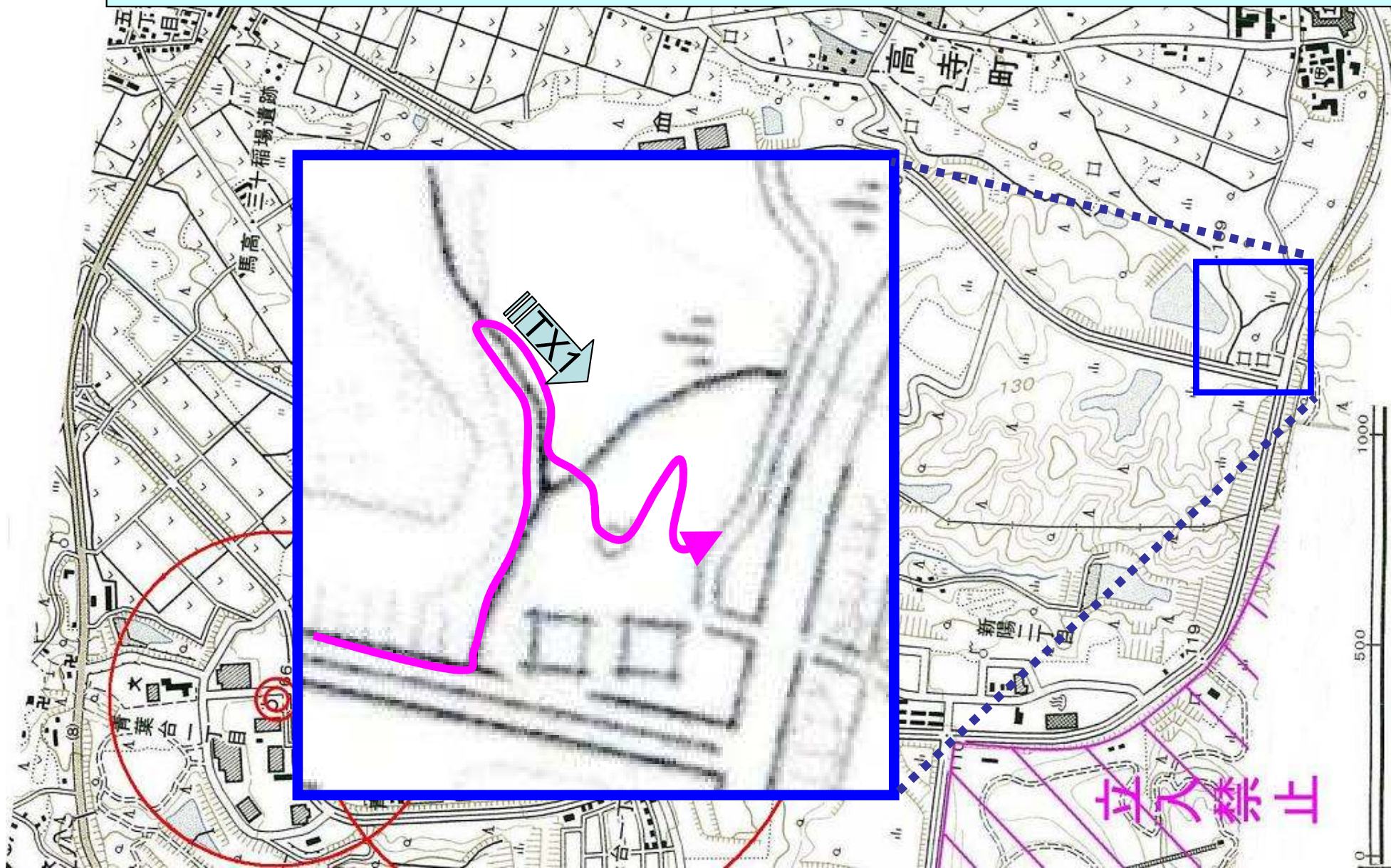
④



池

⑧TX1が鳴く2

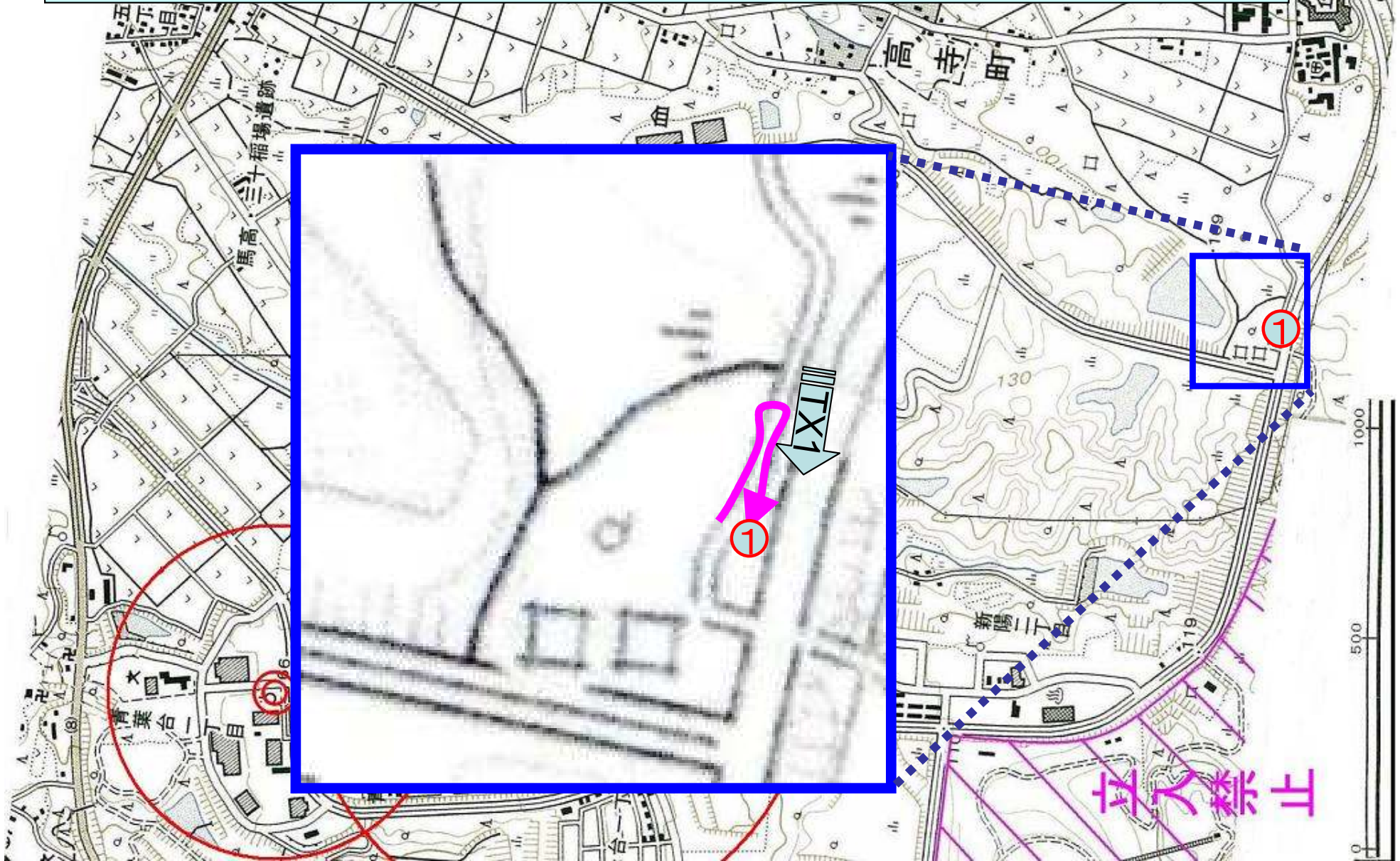
池に行く道に入ったところでTX1が鳴く。あわてて池に向かいながら方探。なんかおかしい。念のため後ろに向けると強烈な信号が。ええっなんてこったい。停波直前に方向を確かめ藪に入る。藪の中を目視探索するがフラッグは無い。ローラー作戦をした後、反対側の道路に出てTX1が鳴くのを待つ。





⑨TX1

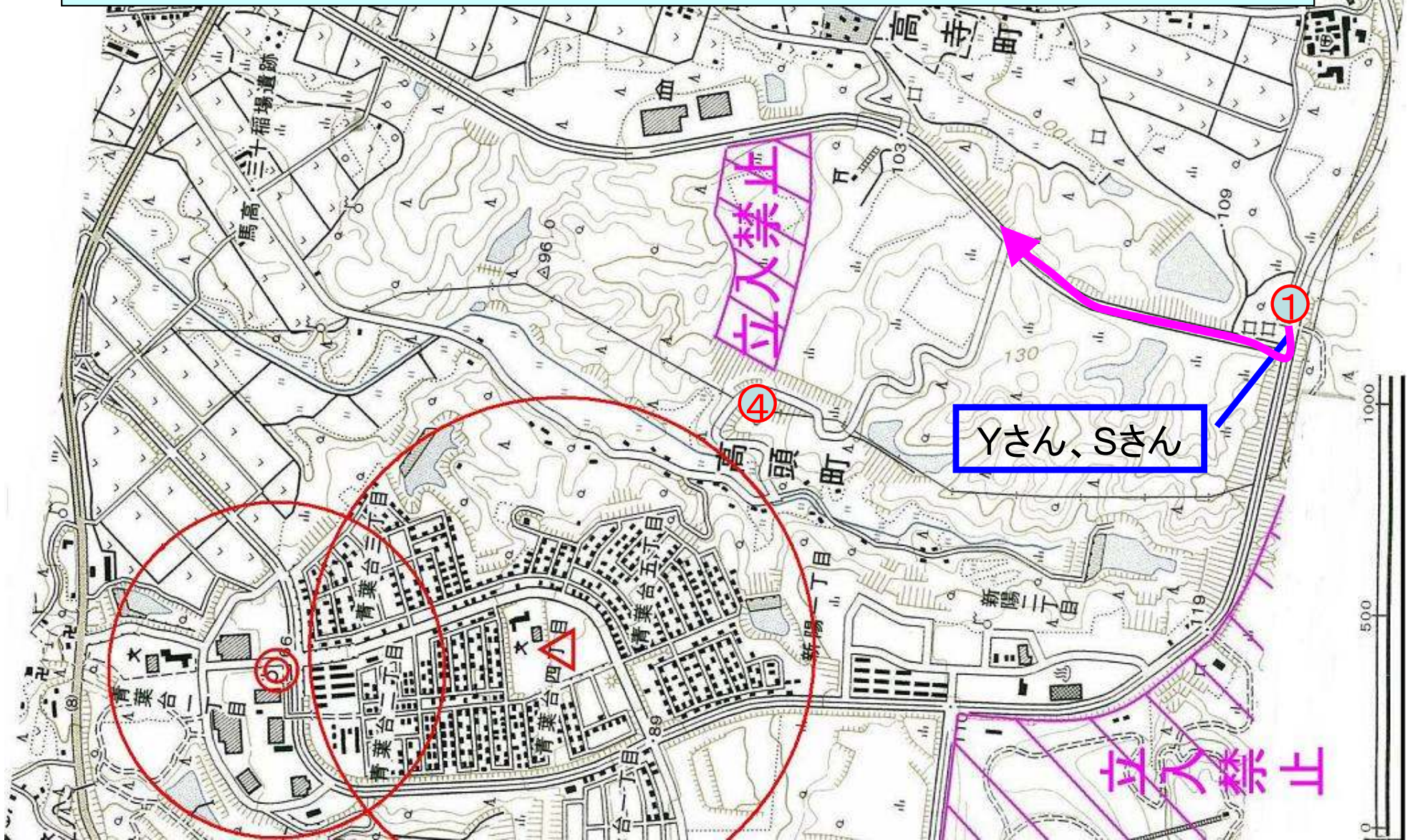
TX1が鳴く。強烈だ。あわててATTを絞り方探し手進む。なんかおかしい。後ろ方向のほうが強い。やられた。あわてて戻り、TX1ゲット





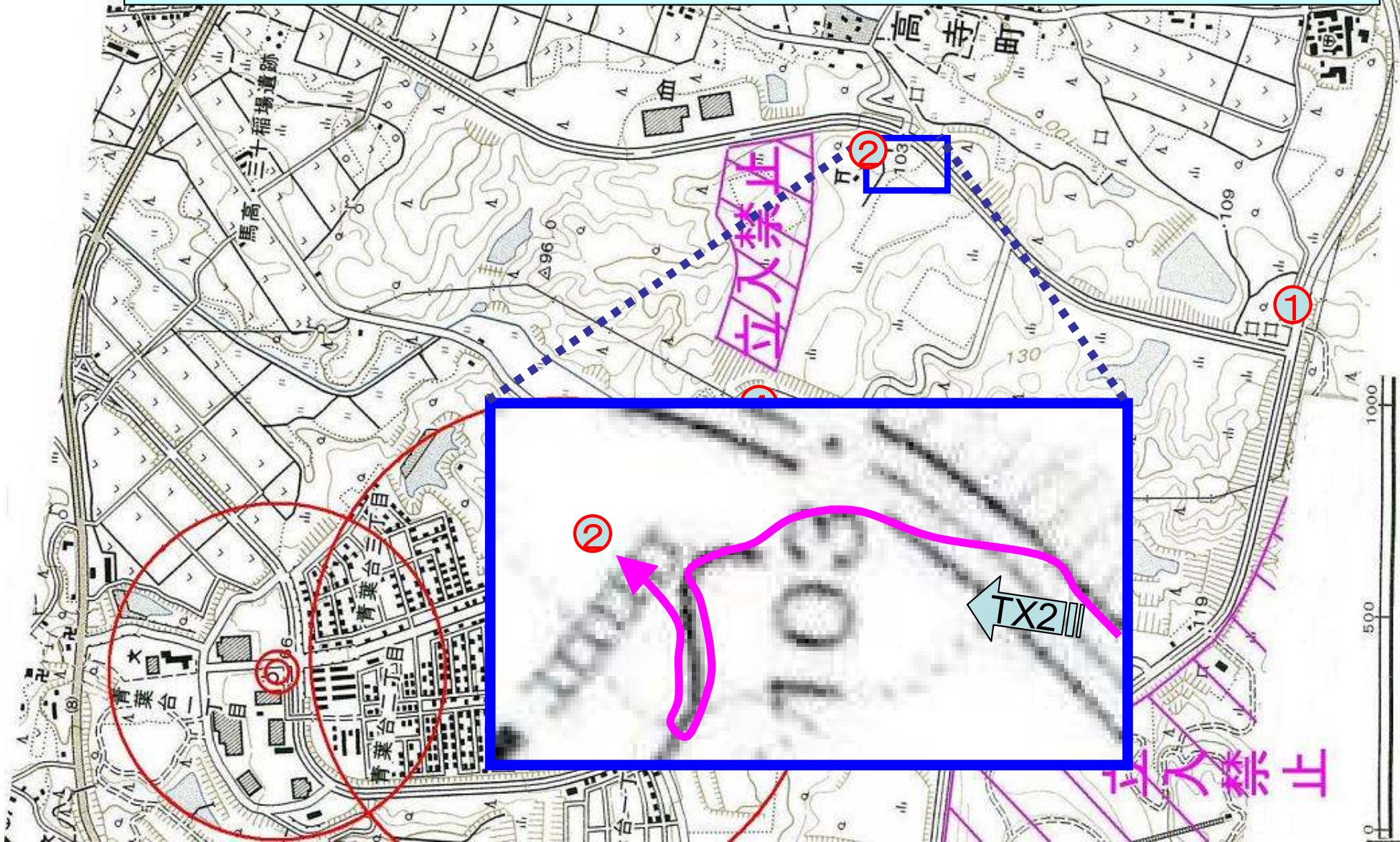
⑩ 単調な道

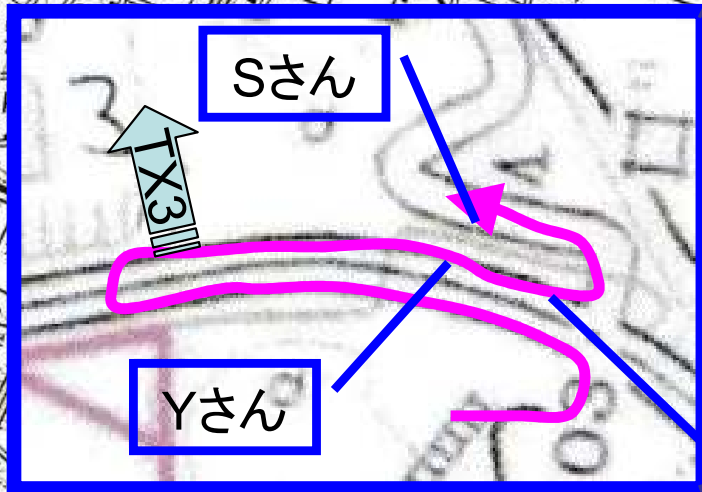
あまり下らないですんでよかった。道に出る途中でYさんとSさんとすれ違う。すぐゲットできるだろう。単調な道を淡々と進む。TX2,3は道なり方向だ。



⑪TX2

神社手前でTX2が鳴き、神社にあることを確認。神社の階段を上っていく前に神社の森の周りを少し目視探索したあと参道に上がる。すると茂みの中にフラッグが。TX2ゲット





Sさん

Yさん

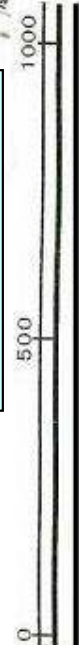


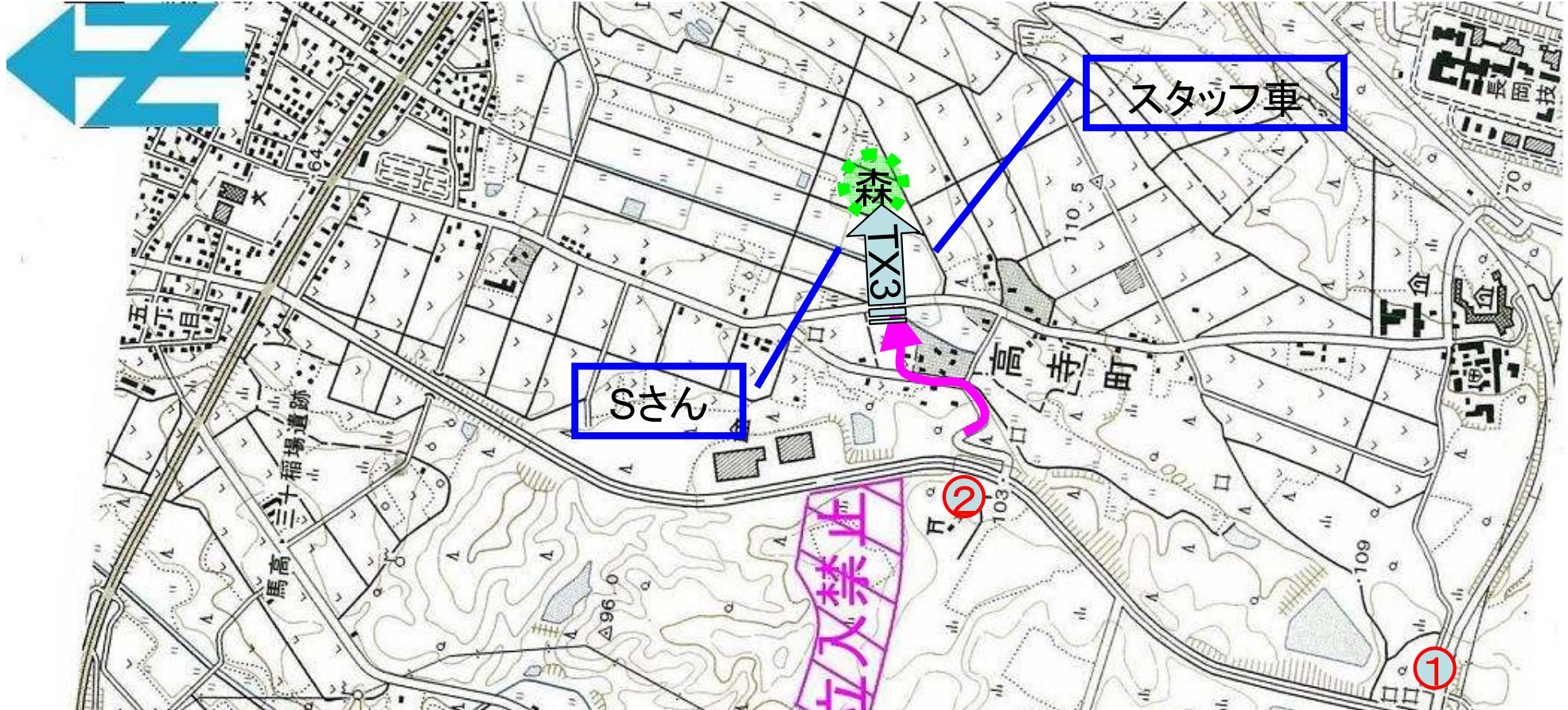
スタッフ車



⑫ やられた。
TX3を目指し、太い道を北上する。TX3が鳴く。ええっ東方向！。下ではないか！ やられた。がっくりきて交差点へ戻る。途中でYさんとすれ違う。スタッフの巡回車とすれ違う。写真を撮ってもらった。九十九折をおりはじめるとSさんとすれ違った。SさんはTX3をゲットしてきたに違いない。やられた。

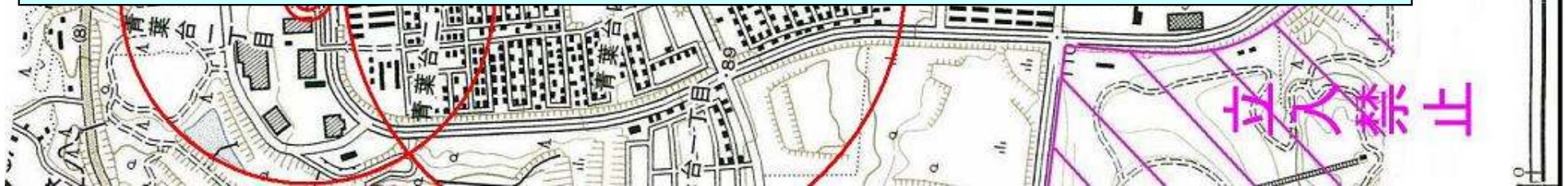
禁止通行

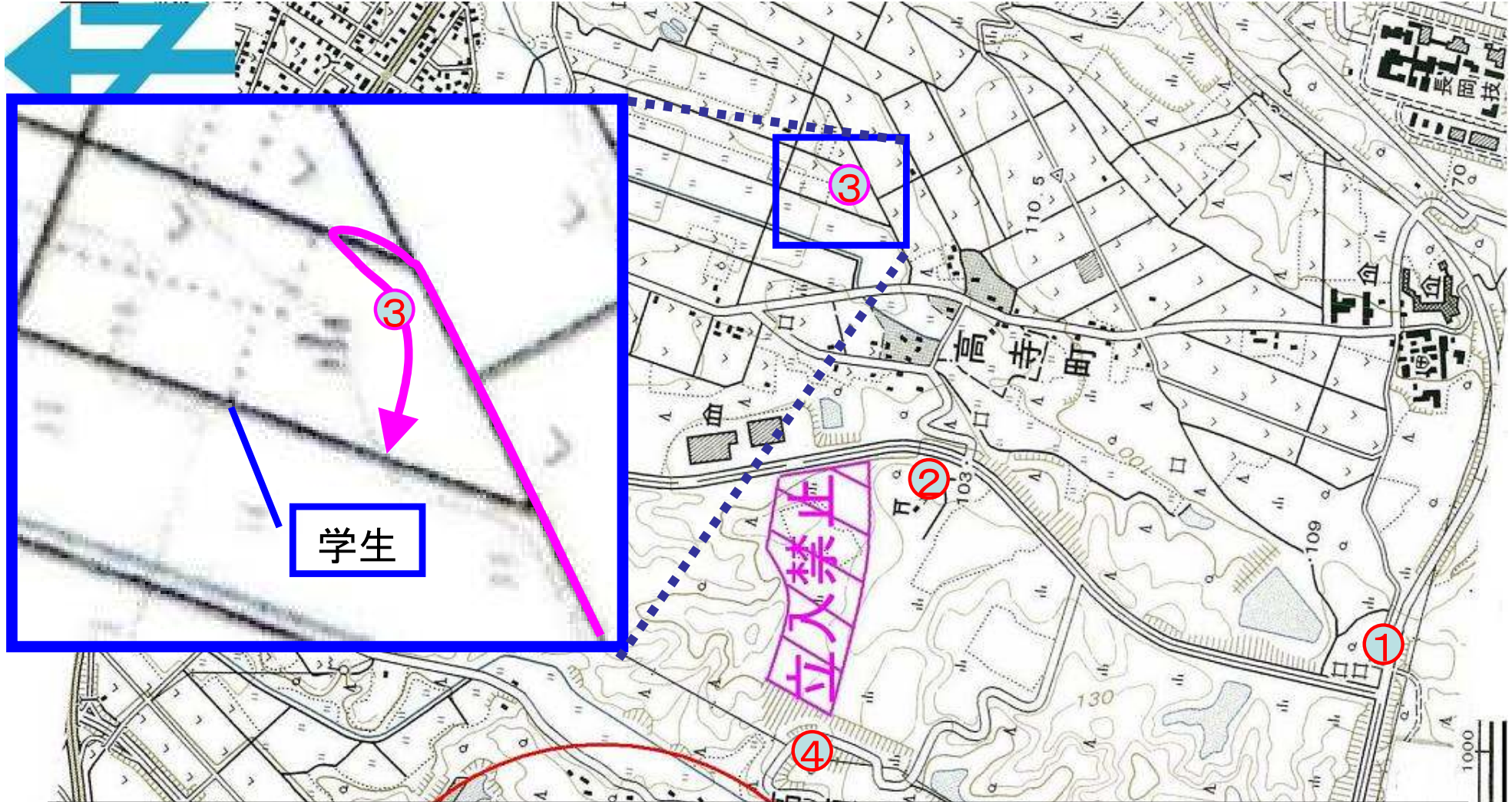




⑬下に下りる

TX3を目指し、道を下る。降りきった所は見通しが良い。方探方向に小さな森がありそこあたりをつける。さっきのスタッフ車が走ってくるのが見える。しかし今度はなんかそっけなくこちらには来ない。あんな細い道を走ってくるという事は、その先にあるに違いない。確かにそこにあたりをつけた森がある。100m離れたところでSさんが森方向へ進もうとしているのを発見。さすが早い。でもTX3はまだだったんだ。さてどちらが早いかな。





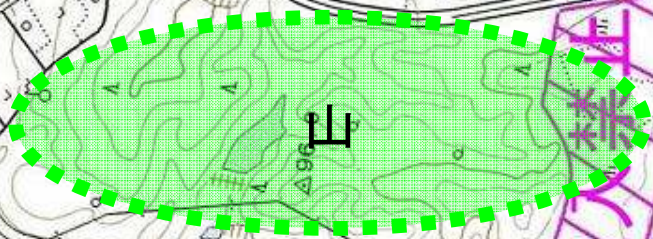
⑭TX3

森に着いた。学生競技者が森から出てきたところをSさんが覗いているが、すぐには突入していない。自分は森の東側に回る。TX3が鳴く。森に突入したが間一髪、突然現れたH先生に先を越された。TX3ゲット。森から出るところでSさんとすれ違う。





Gトンネル



⑮北上

ゴール・TX5に向かうにはGのトンネルを通らねばならない。北上のコースは少しでも方探を正確にするために山から最も離れたコースをとる。H先生ははるかかなただ。

禁止





Sさんの
ルート

Gトンネル

⑩Sさんに抜かれる

太い道を走ってきたSさんが眼前を横に通過し、Gトンネルへの一本道に入った。確かにそのルート選択は正しい。Gトンネルまでの直線道路を基準にしてTX5がどちらの方向にあるかを知っておくことは、トンネル通過後のコース取りにきわめて重要だからだ。自分は同じ道を行きたくなく、不本意ながら別ルートをとった。

③

②

①

④

立入禁止

立入禁止





⑰真正面

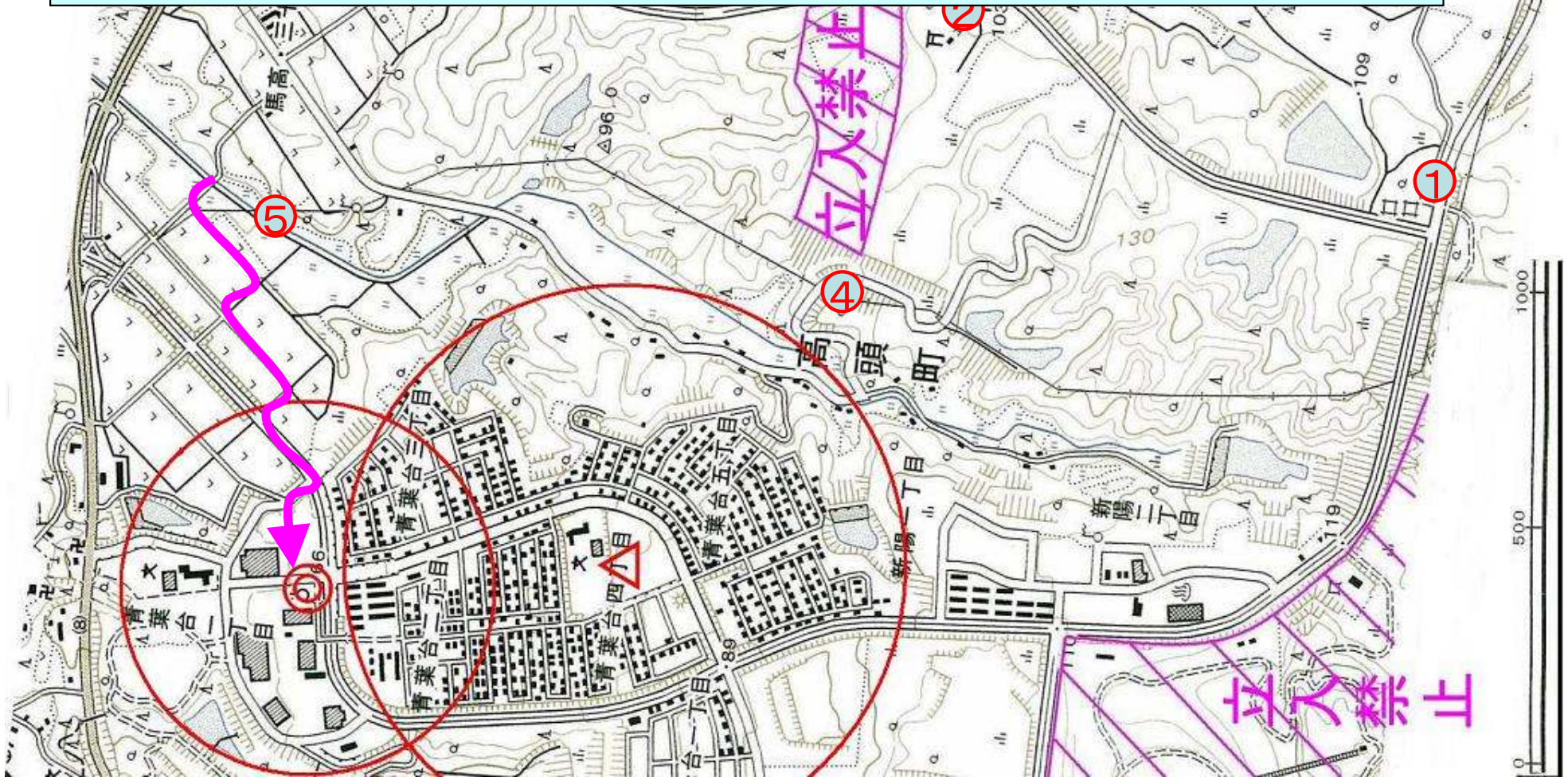
Gトンネルを抜けた。TX5は道なり方向だ。その方向に進む。左側は山だ。TX5が鳴くタイミングが近づく。やばい。左側にまだ山がある。山向こうにTXがあったら正しい方探が出来ない。急いで進み、道に出たところでTX5を聞く。真正面だ。突っ切りたいが、畑っぽいのであきらめ、道を回る。



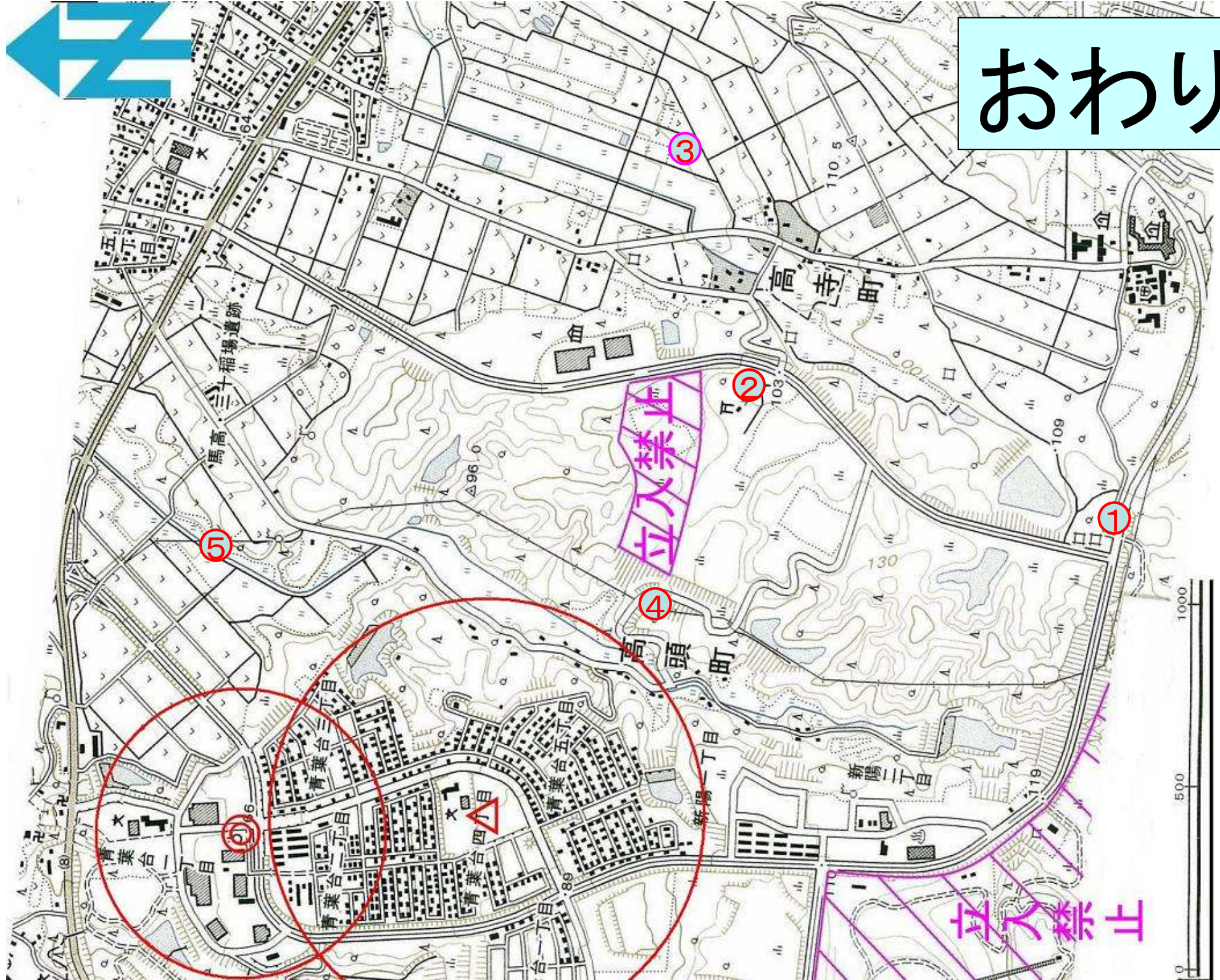


⑱ゴール

アカチャンホンポの建物を目指し進む。朝ビーコンが設置されていた場所とは違う方向からビーコンが聞こえる。場所が変わったのか？途中から道ではなく駐車場に入った。一般人が沢山いたので、宣伝と思って少し目立つようにあるいた。ビーコンの位置は変わっていなかった。さっきのは建物の反射だったのだ。ゴール。



おわり



反省

今回、気になったことは2つ。

◇一つはATTの操作。今までは大体2ポジション固定にしていたが、今回こまめにいじってしまった。方向が出しやすいのだ。反面強度把握がおろそかになった。今まで固定ATTでもそれほど方探に支障は無かったはずなのに。変な癖がついてしまった。

◇もう一つは方探結果の間違い。本来の方向とは違う方向で方探していたケースが多々あった。ちょっとおかしいので念のため後ろも見てみると後ろのほうが強かったというケースだ。TX近傍でもそれをやっけてしまっている。思い込みが原因なのかも知れない。

これらが悪い癖にならぬうちに直さなくては。軽症のうちに。